

「生理用品をトイレ内で入手できる社会」 の実現をめざして

大阪大学人間科学研究科が企業 2 社と大阪大学オムニサイト協定締結

調印式：7/28（金）11:00 ～@吹田キャンパス 人間科学研究科

❖ 概要

「生理用品をトイレ内で入手できる社会」の実現を目指して、このたび、段ボールのメーカーであるタマパック株式会社、および商社である株式会社日本電商と、大阪大学人間科学研究科は「大阪大学オムニサイト（OOS）」協定を、7月28日（金）に結びます。

これまで大阪大学ユネスコチェアMeWプロジェクトでは、「月経をめぐるウェルビーイング」の向上を目指して、研究・実践を展開してきました。生理用品をトイレ内で衛生的に提供でき、エコにも配慮した段ボール製・組み立て式のディスペンサー（MeW ディスペンサー）を開発し（特許出願中）、大阪大学内の全キャンパスに展開、さらに他の教育機関や自治体への普及も図ってきました。しかし、「生理用品をトイレ内で入手できる社会」を実現し、「月経」に関わるジェンダー特有の社会課題を解決するには、さらなる製品開発や生産等も含めた乗り越えるべき壁が多く存在しています。

OOS は、大阪大学人間科学研究科附属「未来共創センター」をベースとする「場」づくりです。今回協定を結んだ組織が、共に「場」に関わり、それぞれの経験と知見を融合することで「共創知」を生み出し、社会課題を解決していくことを目指します。

下記のとおり OOS 協定の調印式を開催いたします。当日は、取材いただけるメディアの方には、調印式ならびに MeW ディスペンサーを撮影いただけるスペースも設けています。また、メディアの方に限定で、ディスペンサーの組立て体験の機会も提供いたします。

つきましては、本イベントの積極的なご周知と当日のご取材・出席をお願いいたします。

❖ 協定調印式概要

【日 時】 7月28日（金）11:00 ～ 11:40

【場 所】 大阪大学（吹田キャンパス）
人間科学研究科棟本館 2 階 会議室 A

【署名者】 大阪大学大学院人間科学研究科 研究科長 渥美公秀
タマパック株式会社 執行役員 北村公宏
株式会社日本電商 代表取締役 山中一晃

★ ご来場のメディア限定！（12:00 頃 - ）

ディスペンサーの組立て体験

【場 所】 人間科学研究科棟 1 階 インターナショナル・カフェ



トイレ内で生理用品を無償で、衛生的に
取れる MeW ディスペンサー

❖ MeW プロジェクトのこれまでの取り組み

MeW プロジェクトは、「月経をめぐるウェルビーイング(Menstrual Wellbeing)」の向上をめざして2021年にスタートしました。国際的な生理用品の無償提供の動向や当時の日本の状況をふまえ、《生理用品の無償提供用のディスペンサーがトイレ内にあること》が必要だと考え、①生理用品の選択肢がある、②多様なサイズが1枚ずつ取れて衛生的、③環境配慮型、④停電等に影響されない、⑤設置しやすい、⑥組み立て式、という要件を満たす段ボール製のディスペンサーを MeW プロジェクトとタマパック社とで開発しました。

「急なタイミングの時に助かるし、設置されているだけで生理の辛さを共感してもらっているような、しんどいのは自分だけではないという温かい気持ちになった」。大阪大学人間科学研究科の実証実験でのアンケートでは、このように、ディスペンサーが《月経の身体的・精神的辛さ、時間的な不便、生理用品の経済的負担》等への寄り添いの役割を果たせることが分かりました。また、ディスペンサーの設置・生理用品補充活動を通じて、月経や月経を取り巻く課題について話をするきっかけになるなど教育的な意義も見られています。

大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンターの協力を得て、2022年3月には、大阪大学内の全キャンパスにディスペンサーを設置しました。さらに、現在までに30以上の教育機関や自治体などにも導入されてきました。また、MeW プロジェクトでは、イベントやワークショップを通じて、月経への理解や月経対処がジェンダー平等の課題として理解されることを目指した啓発活動を行っています。

より多くの場所で、「トイレトペーパーと同じように」生理用品が入手できる仕組みづくりを進めるために、ディスペンサーがいつでも購入しやすい体制をつくることもOOSを通じて検討します。

Menstrual Wellbeing
by/in Social Design

MeW Project

MeW プロジェクトの HP: <https://mewproject-osaka-u.jp/>タマパック株式会社の HP: <https://tama.mpx-group.jp/>株式会社日本電商の HP: <https://nihondensho.com/>

❖ 内閣府男女共同参画局の「令和 5 年度女性のチャレンジ賞」受賞

MeW プロジェクトの研究代表者である人間科学研究科 杉田映理（すぎたえり）教授は、「月経のある人々のウェルビーイングの向上を目指した研究および実践を継続的に実施してきた」取り組みが評価され、内閣府男女共同参画局の「令和 5 年度女性のチャレンジ賞」を受賞し、6 月 24 日に小倉将信内閣府特命担当大臣より表彰されました。

内閣府 男女共同参画局「令和 5 年度女性のチャレンジ賞」受賞について：

https://www.gender.go.jp/public/commendation/women_challenge/katudoug-r05.html

❖ 取材申込について

※ご取材本イベントについて、ご取材いただける際は、準備の関係上、7 月 27 日（木）17 時までに以下の Web 登録フォームから申請をお願いします。

<https://forms.office.com/r/ejV7BG7yUC>

大阪大学人間科学研究科・タマバック・
日本電商「大阪大学オムニサイト協定
調印式」に関する取材への参加登録フ



❖ 人間科学研究科附属「未来共創センター」／「大阪大学オムニサイト（OOS）」について

未来共創センターは、人々が支え合い、共生できる「場」を創出することを目指す様々なプロジェクトに取り組んでいます。その「共創」の仕組みを「大阪大学オムニサイト（OOS）」と名付け、2017 年 5 月に始動させました。「大阪大学オムニサイト」については <https://www.hus.osaka-u.ac.jp/oos/about/> をご参照ください。

❖ 本件に関する問い合わせ先

大阪大学大学院人間科学研究科 教授 杉田映理

TEL：06-6879-4033

E-mail: ellisugita@hus.osaka-u.ac.jp